

# スマイル通信

学校ホームページは  
こちらから



津南町立津南小学校 5月30日発行 第9号

## 🌱 野菜の命を授かりました 🌱

チームごとに、良い苗と悪い苗の特徴を調べてから、16日（金）に、野菜の苗や種を買いにコメリに出掛けました。たくさんある苗の中から、緑色が濃くて、茎がしっかりした真っ直ぐのものを探しました。苗や種を選んだあとは、レジに並んで自分たちでお会計を済ませました。購入したものではありませんが、自分たちで選んだことで愛着がわいたのか、いろいろな角度から眺めながら両手でそっと大切に持ち運んでいました♡



学校に戻った後は、自分たちで作った畝に苗を植えたり、種を蒔いたりしました。ポットから苗を取り出す作業はとても難しく、茎を折ってしまうのが怖くて躊躇していた子ども、チームの友達にアドバイスをもらいながら、丁寧に取り出して定植することができました。



週が明けた月曜日と水曜は、苗の状態を確認したり、水をあげたり、雑草を抜いたり、本格的に観察やお世話を開始しました。水曜日には、種を蒔いたモロッコいんげんと枝豆も芽を出し始め、「やったー!」「見て!見て!」とチームの友達と喜んでいました。ミニトマトに花が咲き始めたり、キュウリのつるが伸び始めたり、日々変化する野菜のお世話に休んでいる暇はありません。チームで協力して大事に育てていってほしいです。

※休日に様子を見たい、水をやりたいなど、お子さんの要望があれば、無理のない範囲でご協力いただけるとありがたいです。

## 🍓 甘くて美味しい越後姫 🍓

野菜の栽培を始めるにあたり、どんな野菜を育てたいかアンケートを取った際、イチゴを育てたいと答えた子が複数人いました。しかし、イチゴは、冬前に苗を定植させ、越冬させたのち、春に花を咲かせ、実がなる植物であることを説明したところ、今からでは育てられないと判断し、断念しました。子どもたちが駄々をこねたわけでも、育てられないことに文句を言ったわけでもないのですが、納得しつつも残念そうな顔を見ていたら、何かしてあげられることはないかな？と思い、ダメもとでイチゴ農家さんに相談したところ、連休後に処分してしまう出荷の役目を終えた苗を分けてもらえることになりました。既にたくさんの実をつけ、出荷のピークを終えた苗なので、うまく実る保障はなかったのですが、見事に実を付け、34人全員が食べられるまでの数が収穫できたので、みんなで美味しくいただきました。「甘い!」「良い匂い!」「美味しい!」と幸せいっぱいの声が溢れました。



野菜のお世話を頑張る2年生の応援ができるなら是非!と、岡集落(芦ヶ崎地区)の藤木さんが越後姫の苗を40株近くくださいました。美味しい越後姫を食べた子どもたちは、早速、お礼のメッセージを作成しました。

## 📧 連絡 📧

- ①第1回津南ヘルスチャレンジが終了します。6/2(月)にカードを回収します。お子さんと一緒に1週間を振り返っていただき、お子さんの振り返りと保護者の方からの一言を記入して提出をお願いします。
- ②最近、筆箱の中に鉛筆が1~2本しかなかったり、消しかすを集めて作ったねり消しのようなものが見られます。学校には学習で必要なものを持ってきましょうと伝えています。お子さんと一緒に、この文具は学習に必要なのか不要なのか、鉛筆が削ってあるかどうか、お家の方が用意した文具以外のものが入っていないかなど、筆箱の中を確認してください。

# 運動会



頑張りました♪

PHOTO 



赤組も白組も

